

口臭・ドライマウス治療

口の臭いに関する悩みはデリケートで、親しい人にもなかなか相談しづらいのでは。そこで、口臭の原因や治療法に詳しいクリニックを訪ねてみました。実際の様子をレポートします。

読者レポーター
松村 倫子さん
(40代/会社員)



恥ずかしくて聞けなかった口臭について知りたいです

年を重ねるにつれて、口の中が粘ついたり、乾いたりすることが増えました。ふとしたときに口の中が臭うこともあって。でも、口臭のことは周囲には恥ずかしくてなかなか聞けず、気になりながらもそのままにしていました。先生に聞く機会をいただけるということなので、思い切っているところと相談してみます。

START!

実際の流れを紹介

STEP 2



専用の検査機器で口内の空気の成分を分析

呼吸を針のない注射器で吸入し、専用の検査機器で成分を分析。吸入は1分、分析は5分ほどで終わる。臭いの原因物質は主に3種類の硫化ガスで、それらのうち、どの数値が高いかで原因が推定できる。同院での口臭検査料は1080円(税込)から。

STEP 1



問診票に記入後、詳細をヒアリング

まずは現在の症状を問診票に記入する。口臭についてどのような経緯で悩むようになったのか(いつ・誰が気づいたのかなど)、生活に支障があるか、など12の設問に回答。それらの情報をもとに、より詳しく質問していく。

STEP 3



口臭の原因に合わせて治療を行う

データを用いて診断し治療を行う。ドライマウスの場合は、唾液分泌機能低下の原因を探り、虫歯や歯周病が原因の場合は定期的な歯石除去を行うなど、それぞれに適した治療方法で改善へと導く。

検査&治療にまつわるQ&A

Q 口臭とはどんな原因で起こるのでしょうか?

原因の8割は口の中、2割は口の中以外にあります。口の中の原因では、歯周病や虫歯、舌苔、唾液分泌量の少なさや、それによって引き起こされるドライマウスなどが挙げられます。口の中以外では、シエーグレン症候群や脳血管障害、糖尿病やがん、薬の副作用、ストレスなどによる唾液の減少が原因となります。そうして唾液が減ると、唾液の持つ抗菌作用が低下し、口内に細菌が繁殖し、口臭の原因となる硫化ガスを発生させます。

Q 口臭の原因でもあるドライマウスとは何でしょうか?

唾液の分泌が減り、口が乾くことをドライマウスと言います。ドライマウスは、口臭のほか味覚異常や食べづらさ、免疫機能の低下



上村 英之 理事長
LINK P212

医療法人社団 マハロ会 かみむら歯科矯正歯科クリニック

東武鉄道東武スカイツリーライン越谷駅、JR武蔵野線南越谷駅より車で約10分(駐車場有/32台)。診療内容は一般歯科、小児歯科、矯正、口腔外科のほか、インプラント治療や入れ歯、審美歯科など多岐にわたる。訪問診療も実施。予防にも注力し、クリーニングやホワイトニングなどを専門に行う予防ルームも4室完備。総合的な歯科診療をモットーにしているため、口臭やドライマウスにも対応する。

越谷市相模町3-246-1
☎048-988-1182

STEP 4



歯科衛生士による口のケアも大切

虫歯や歯周病などの歯の疾患が原因となっている場合は、それらの病気を治療して、歯科衛生士が口の中をクリーニング。舌苔がある場合は舌の清掃も行う。

STEP 5



再検査を行い改善度合いをチェック

口臭の原因に合わせた治療を行った後は、再び検査を行って改善の度合いを調べる。口臭を再発させないためには定期的に検診を行って、口内環境を良好に保つことが大切だ。

レポートを終えて……



口臭やドライマウスに唾液が関わっているとは知りませんでした。しかも、原因はさまざまで、口以外に全身の病気が関係していることもあるとは。原因に合った治療方法を行うことが大事

なので、口臭に対応している歯科医院で検査をするのが改善への第一歩なのですね。食事や歯磨きについても自分でも意識できるので、実践していきたいと思っています。

ドクターからのアドバイス

口臭の原因の8割は口腔内の疾患により起こるものなので、口臭が気になる方はまず歯科医院を受診しましょう。しかし、これらを専門的に診察している歯科医院は少ないので、ホームページで調べたり、電話などで問い合わせたりして確認することをお勧めします。当院では口臭・ドライマウスの治療に対応し、それらの予防にも力を入れています。

Q 口臭を減らすには良いのでしょうか?

唾液の分泌を促す食事をするのが大切です。唾液はよく噛むことで分泌されるので、食事の際に歯応えのある食材を盛り込むようにしましょう。歯科治療により、よく噛める環境をつくることも大事です。また、口臭のもととなる食べかすや細菌を減らすために、日頃から丁寧なブラッシングを心がけるほか、定期的に歯科医院でクリーニングを行うことをお勧めします。漢方薬や唾液分泌を促すマッサージも有効です。

などを引き起こします。原因はさまざまで、加齢に伴う口周りの筋力の低下、糖尿病やシエーグレン症候群、脳血管障害やがんなどの疾患、さまざまな薬の副作用やストレスなどが挙げられます。治療により食事がよりおいしく感じられ、健康状態が良くなります。